

副院長に聞く

副院長（緩和ケア委員長） かわさき あきら
川崎 聡



富山労災病院臨床倫理チームの立ち上げ —ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の勧め—



「もしものこと」について考えたことはありますか？

人は皆、命に関わるような大きな病気や怪我をして命の危険が迫った状態になることがあります。もちろん病院では救命を第一に考え色々な治療や処置を行います。しかし、必ずしも元通りになるわけではなく、植物状態になったり、意識が朦朧となったまま胃瘻や点滴で生きながらえる状態になったりしてしまふことがあります。命の危険が迫った状態になると、多くの人がある時の治療やケアについての希望を伝えられなくなります。

病院で、「急変時に人工呼吸管理や心臓マッサージ、胃瘻などの処置を希望されますか？」などと聞かれた方はおられますか？

老衰や重い病気があった場合などで急に具合が悪くなるのが予想される場合は蘇生処置を望まない方も多いため、DNAR（Do Not Attempt Resuscitation：蘇生不要指示）と言ってあらかじめ希望を聞くことが推奨されています。

ここでよく誤解があるのは、病状とは無関係に急に心肺停止などになった場合（食物を詰まらせた、致死性不整脈など）の話ではないということです。元々の病状が悪化し呼吸が止まったり心臓が止まったりした場合に蘇生処置をどうするかということです。

しかし、医療関係者でなければ、蘇生処置がどのようなものか、蘇生できても元に戻らない状態がどのようなものか想像できないでしょう。

そこで、万が一の時に備えてあなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを希望しているかについて、自分自身で考えたり、信頼する人たちと話し合ったりすることが重要になります。そのような話し合いのことをACP（アドバンス・ケア・プランニング）と言います。このACPをしておけば、もし命の危険が迫った状態になって自分自身が治療やケアについて希望を伝えられなくても、信頼できる人を決めておけばその人があなたの代わりに希望を伝えられるようになります。その人の心の負担も軽くなるでしょう。

（次頁へ続く）

発行：独立行政法人労働者健康安全機構 富山ろうさい病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページ（URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/dayori/>）

にも掲載しています。

【お問い合わせ先】TEL(0765)-22-1280（病院代表）

E-mail chiiki2@toyamah.johas.go.jp



▶バックナンバーはこちらの

QRコードからも確認できます。

富山ろうさい病院理念 私たちは、働く人々・地域の皆さまに信頼され、愛される病院を目指します

今日はまず、以下のことについて考えてみて下さい。そして大切な人と話し合ってください。

- 1) 生きる時間が限られる状態になった時に、大切にしたいことは何でしょうか。
- 2) ご家族や友人が危篤になったり亡くなったりした経験があれば、自分だったらどうして欲しいでしょうか。
- 3) このような状態なら「生き続けることは大変かもしれない」と感じる状況はどのような時でしょうか。(認知症で自分のことが分からなくなった。食べたり飲んだりできなくなった。寝たきりになった。機械の助けがないと生きられない。つらい痛みが続く。など)
- 4) 「生き続けることが大変かもしれない」状態になったらどうして欲しいでしょうか。

もっと話をしたくなったら、あなたの主治医や富山労災病院の「みなさまの相談室」に声をかけて下さい。話し合うための資料をお渡ししたり、一緒に話し合うためのスタッフや時間をお作りしたりします。

そうはいつでも、ACPはまだまだ普及していません。希望をうまく伝えられなくなった患者さんに対してどのような治療やケアをしたらいいのか、ご家族のみならず私達も迷ったり困ったりすることがあります。

今回、当院では「富山労災病院臨床倫理チーム」を立ち上げました。緩和ケア委員長の私と脳神経内科の久保先生、緩和ケア認定看護師、認知症看護認定看護師、緩和ケア認定薬剤師、社会福祉士及び当該疾患の専門医、病棟看護師で、倫理上困難な事例を話し合うことにしました。

ACPが普及するまで患者さんの利益と苦痛の軽減を追求していきたいと思っています。

外来看護師が実践する緩和ケア

看護部 がん化学療法看護認定看護師 みやしま れいこ
宮島 玲子

「人生会議」、「アドバンスケアプランニング」という言葉を聞いたことがありますか？

近年、自分はどのような医療を受けたいか、どこで、どのように過ごしたいのか、どのような最期を迎えないのかなどを考え、ご家族と語り合うことが求められています。

病気によっても異なりますが、命をおびやかす病気を持つ患者さんは、常に不安な気持ちを抱えながら過ごされていることと思います。外来において看護師は、医師や多職種と連携しながら通院されている患者さんの痛みや苦しみを和らげ、その人らしい人生を送れるようにお手伝いをする存在です。患者さんの意思を尊重しながら寄り添い、患者さんやご家族の状況や想いを病棟や多職種、他施設につないでいきます。

富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：2月1日～2月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「内視鏡下外科手術でできること(仮)」(出演者)外科医師 野島 晃己



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>

「がん治療と共に始めるアピアランスケア」

看護部 緩和ケア認定看護師

はまだ あきこ
浜田 晶子

アピアランスは、「外見」を示す言葉です。アピアランスケアとは、がん治療に伴う外見の変化による気持ちのつらさを和らげるケアです。治療に伴う副作用により、脱毛、肌色の変化、爪の変化、乳房の喪失などの様々な外見の変化が起こることがあります。治療の進歩により、仕事を持ちながら通院治療している患者さんが増加している社会背景により、治療に伴う外見変化に対する、サポートの重要性も認識されています。

魚津市では、がん患者の皆さまの生活の質の向上と就労や社会参加を支援することを目的に、医療用ウィッグ等の補正具の購入費用の一部を助成する、がん患者補正具購入費助成事業を行っています。整容的なサポートとともに、あなたらしく過ごせるための具体的なケアについて治療を受けておられる患者さま、ご家族と一緒に考えていきたいと思っています。

是非、ご相談ください。



＜魚津市がん患者補正具購入費助成事業に係るお問い合わせ先＞

魚津市健康センター 〒937-0041 富山県魚津市吉島 1165 番地

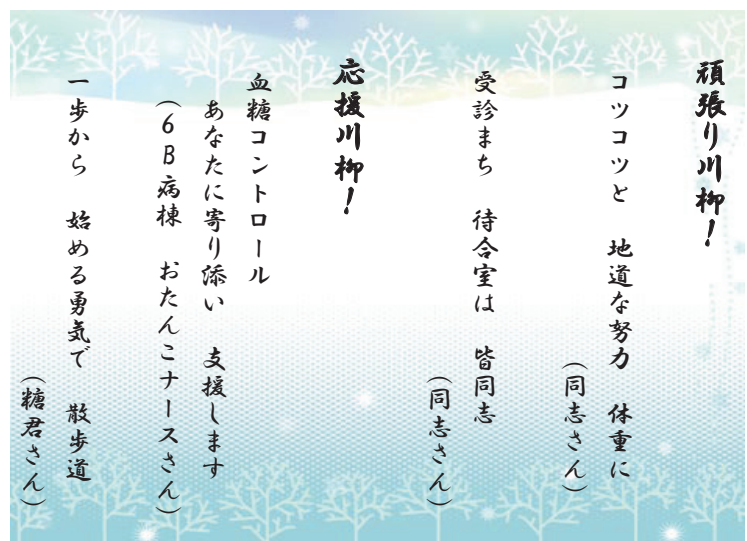
TEL (0765) 24 - 3999 FAX (0765) 24-3684

メールアドレス kenko-center@city.uozu.lg.jp

世界糖尿病デー川柳

11月14日の「世界糖尿病デー」にちなみ、糖尿病にまつわる川柳を募集しました。

世界糖尿病デーは世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために、2006年に国連で公式に認定されており、糖尿病の予防や治療継続の重要性について、皆さんに知っていただく大切な日となっています。



＜健康診断の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受け付けています＞

待ち時間が少なく、スムーズに受診できます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

電話 0765-22-1354（平日9:00～16:00）

FAX 0120-935-631

当院では24時間救急患者様の受け入れを行っております。症状を自覚した時は、我慢をせず、速やかな受診をお勧めします。

発熱等の症状のある方は、まずは電話で連絡をお願いします。

電話 0765-22-1280（病院代表）

富山ろうさい病院外来診療のご案内

(専門診療別に表示しています。)

令和5年2月1日現在

変更箇所：青字

受付時間		一部を除き、午前は8時15分～12時。午後は予約の方のみ。(専門外来の診療時間は各科異なります。)						
診療時間		8時30分～12時					専門外来・備考	
2階	内科	専門診療	月	火	水	木	金	『睡眠時無呼吸症候群外来』 水橋 (火)9時30分～11時30分 要予約 『禁煙外来』 休診 『肝臓外来』 村石 (水)13時30分～15時 村石 (金)13時30分～15時 『脳神経内科』 渋谷 (月)13時30分～16時 『血液内科』 丸山 (月)13時30分～17時 和田 (木)13時～17時 『リウマチ・膠原病』 津田 (水)再診のみ 『人工透析室』 杉森 (土)月2回 9時30分～13時30分
		初診	川崎	八木	菓子井	久保	橋爪	
		糖尿病・内分泌	村上	圓角	村上	石木	稲川	
		消化器内科	八木	高取	金/高取	八木	金	
		呼吸器内科	水橋 (感染症)	川崎	水橋 (感染症)	川崎		
		腎臓・高血圧	絹野		波部	絹野		
		脳神経内科	渋谷(PM)	久保	温井		久保	
		腫瘍内科	菓子井				菓子井	
		リウマチ・膠原病		津田	津田		小野瀬	
		血液内科	丸山(PM)			和田(PM)		
1階	外科	初診・内視鏡外科	庄司	経田	角谷	角谷	経田	『乳腺外科』 要予約
		消化器外科	角谷	野島	庄司	経田	庄司	
		乳腺外科	野島	野島	経田	経田	庄司	
	整形外科	呼吸器外科		嶋田				9時～17時
		初診	山上	峯	山上	山上	峯	<完全予約紹介制> 初診の方は紹介状をお持ちください。 通院中で予約のない方は予約をお取りください。 『脊椎外来』 関 (月)10時～11時30分 『スポーツ整形外科外来』 今田 2月10日(金)13時～16時 2月24日(金)13時～16時 『関節外来』 平岩 第3金曜日のみ休診
		脊椎	関					
		関節	峯		伊藤		平岩	
		リウマチ		平野		平野		
	形成外科			篠川			初診の方は9時～の診察となります。	
	脳外科	1診	得田	朴	朴	得田	(大学)	初診は11時まで 『物忘れ外来』 休診 『しびれの外来』 (火)・(水)午前 要予約
2診			得田		朴	得田		
2階	皮膚科	初道						
1階	泌尿器科	初診・尿路感染	新倉/木村	担当医	木村	担当医	石浦/木村	『尿路結石外来』 (月)午前
		癌・腹腔鏡手術	新倉/木村	木村	新倉	新倉	新倉	『排尿障害外来』 (金)午前
		排尿障害	石浦	石浦	石浦	木村	石浦/木村	『尿路結石破碎センター』 (月)～(金)午前
2階	婦人科	初診	中野	中野	山之内	山之内	中野	『助産師外来』 (木)・(金)13時30分～16時
		再診	中野/山之内	中野	山之内	山之内	中野/山之内	『母乳外来』 (火)・(木)・(金)13時30分～16時
		婦人科検診	中野		内山	山之内	山之内	『妊婦健診』 (金)午後
1階	眼科	小澤					<完全予約紹介制> 初診の方は紹介状をお持ちください。 通院中で予約のない方は予約をお取りください。	
		耳鼻咽喉科		中西		近藤	中沢	9時30分～12時
2階	リハ科	9時～12時	山上	峯	山上	山上	峯	
		8時30分～10時	朴	得田	得田	得田	朴	
1階	麻酔科	森・河田						
2階	健診部	メンタルヘルス外来(精神科)					小林	9時～12時 要紹介予約
		健康診断・人間ドック	長谷部/内山	長谷部/内山	長谷部/内山	長谷部	長谷部	
		脳ドック専門	(木谷)	(木谷)	木谷	(木谷)		『脳ドック専門』 (月)～(木)午前 ※水曜日以外は書面対応
1階	放射線科	アスベスト疾患センター	水橋					12時30分～ 要予約
		核医学診断センター	村守					
		治療		高松				14時～ 要予約
1階	がん相談支援センター セカンドオピニオン	読影	荒井/松本	荒井	荒井	荒井	荒井	
			角谷					要予約

◎受診される方へ…各科、初めてのの方は初診の担当医が診察し、必要に応じ、専門診療の担当医へご紹介いたします。基本午後は予約診療となります。また、手術や救急対応により、担当医や診療時間が変更となる場合がありますので予めご了承願います。

◎簡易診察室による「発熱外来」のお知らせ
 発熱等の症状で受診される場合、簡易診察室で診療を行います。【時間】平日：9時～16時 【受診方法】電話による予約(0765-22-1280)

TEL番号	(0765)22-1280(病院代表) ※アスベスト疾患センター直通は廃止しました。	(0765)22-1354(地域医療連携室・入退院支援センター直通) ※令和4年3月末を以て、PET検査は終了しました。
FAX番号	(0765)22-5475 (病院代表)	(0765)22-5859 (医事課専用)
	0120-935-631 (地域医療連携室・入退院支援センター)	
～2月の休診～	(内科) 村上 22日 (外科) 経田 1日 庄司 7日 (整形外科) 平岩 10日 山上 16日 峯 17日 (泌尿器科) 石浦 3日 (リハビリテーション科) 山上 16日 峯 17日	